

NEW

図書館イチオシ！ 新刊本



『イラストでわかる』
お江戸ファッション図鑑
町娘・若衆・武家・姫君・
役者・芸者・遊女など』

撫子凜／著 丸山伸彦／監修
マール社（二〇二一年）

日常の中で服装といえば洋服が主流となつている現在、着物を着る機会といふのはかなり減ってきているのではないかと思います。

流行というのはいつの時代にもあつて、もちろん江戸時代にもありました。そんな江戸時代のいろいろな立場にある人びとの当時に流行した着物ファッションをイラストでわかりやすく知ることができます。眺めているだけでもとても面白い！

他にも、小物や髪型、今ならロング・シヨートなど見た目でわかる髪型ですが、女性も男性もさまざまな結び方がありました。正直テレビで時代物を見ても同じに見えてしまうという人は少なくないはず。種類があるのは知っていても、改めてみると驚きです。まさにこういうことを当時に合わせて言うならば、「粋(いき)」というのでしょうか。

本にも書かれていましたが、立ち姿は実際の浮世絵を基にしているので、絵と見比べてみるのもいいですし、自分でイラスト・漫画を描く人にもおすすめです。左の新着案内同様、図書館に来た時にぜひ手に取ってみてくださいね。

■ 新着案内 ■

『科学の名著50冊が1冊でざっと学べる』西村能一／著 KADOKAWA
『檻を壊すライオン 時事問題で学ぶ憲法』椋大樹／著 かもがわ出版
『紛争解決ってなんだろう』篠田英朗／著 筑摩書房
『シリアで猫を救う』アラー・アルジャリール with ダイアナ・ダーク／著 大塚敦子／訳 講談社
『中高生からの防犯 活かそうコミュカ!』武田信彦／著 ペリかん社
『Official 髭男dism : やさしく弾けるピアノ・ソロ曲集』ドレミ楽譜出版社
『自分を励ます英語名言101』小池直己／著 佐藤誠司／著 岩波書店
『マンガキャラ動作・ポーズ100』西東社
『零から0へ』まはら三桃／著 ポプラ社
『裏世界ピクニック』宮澤伊織／著 早川書房
『後宮の鳥』白川紺子／著 集英社
『イッカボッグ』J. K. ローリング／著 松岡佑子／訳 静山社
『世界とキレル』佐藤まどか／著 あすなろ書房
『銀獣の集い 廣嶋玲子短編集』廣嶋玲子／著 東京創元社

その他、進学や学習についての本や趣味の本など多数追加しました。詳しくはホームページの新着案内などでご確認ください。

編集後記



チカ

この1年を振り返って

色々あったこの1年をいろはスタッフに振り返ってもらいました。

■ コロナですべての学校行事も部活の活動予定もみんなみなパアになってしまいました。お昼ごはんもみんなで丸くなって集まって食べられなくなりました。各自の席でお喋り無しで食べるようにと指示されています。しかしそんなの守っている人なんてほとんどいません。勝手に席移動しやがります。しつかりと守っている私が馬鹿みたいですが(笑)。外出はし辛くなりましたし、私は受験期に入りましたしでストレスは溜まる一方です。

コロナが流行して良かったことといえば、時差登校で朝ゆっくり準備出来るようになったことくらいですかね。とまあ愚痴はここまでにして、本は良いものです。短編小説でも読むと、ほっと一息つけるものなんです。読む気力と読む時間がある人は、是非、たくさん本を読んでほしいです。

■ 今年はコロナで学校全ての行事が中止され、楽しみにしていたデイズニーの旅行や、文化祭が無くなってしまったのととても悲しいです。それに私は最後の高校生活だったのでこんなふうにならなくて済んで残念な気持ちでいっぱいです。ですが、自粛期間中は友達と通話したり、ゲームをしたり、趣味絵を書くことにいつも以上に時間を割くことができたし、学校のテストが潰れて、留年の恐怖に怯えなくて済んだことから一概に嫌な1年ではなかったと思います。それに今まではあまり気にしていなかった部屋の衣装に関しても興味をわき、過ごしやすくなるため色々な家具を購入したので、とてもリラックスできる空間を作ることができました。しかしだらだらしすぎてしまつことが問題です……。

大学では司書の資格取得にむけて勉強します!! 今までありがとうございました!



みなさま、お疲れ様でした! ありがとうございまして!

■ 桜が咲く頃には、もう高校3年生になります。本当に早いものです。2年の初め、多くの行事が無くなりました。浮いた時間を趣味に使ったり、読書をしたり、一息ついて気楽な暮らしを……できない、ですよね。「こんな予定じゃなかったのになあ」なんて反芻しては落ち込み、新しい生活様式を受け止めきれない自分がいます。気持ちはまだ高校1年の3学期なのに……無情にも春は巡って来てしまいました。「進路」の2文字があまりにも重い。

チカ

……大丈夫。社会の変化に目眩がしても、着実に私も変化しています。過去を顧みるより、先を見なくてはなりません。ゆっくりでも、私たちは社会に適応できる。

初めてのデジタルで描きました。楽しかったです。

y

無情にも春は巡ってきた

コロナの中でもほっと一息